作業計画と実績

2009年8月31日現在

月日	曜日	予定 (8/24版週間予定表より)				実績			
8月24日	月	マランゴニ実験 #2－1 (代表研究者: 西野耕一 横浜国立大学 教授)	MAXI 動作 確認 作業	SEDA- AP 動作 確認 作業	ﾀﾝﾊﾟｸ質 結晶 生成 宇宙 実験	マランゴニ実験 #2－1 (代表研究者: 西野耕一 横浜国立大学 教授)	MAXI 動作 確認 作業	SEDA- AP 動作 確認 作業	ﾀﾝﾊﾟｸ質 結晶 生成 宇宙 実験
8月25日	火								
8月26日	水								
8月27日	木	・Space Seed 実験準備作業				・Space Seed 実験準備作業			
8月28日	金	・Space Seed 実験準備作業							
8月29日	土								
8月30日	日					・PADLES設置作業			

日付は日本時間

略語　マランゴニ実験　:マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程
（代表研究者:　西野耕一　横浜国立大学 教授 ）
MAXI:　JEM搭載全天X線監視装置
SEDA-AP:　宇宙環境計測ミッション装置
Space Seed実験:微小重力環境における高等植物の生活環
（代表研究者:神阪盛一郎 富山大学 客員教授、大阪市立大学名誉教授）
PADLES:　受動積算型宇宙放射線線量計